

第1回「(仮称)新教育総合ビジョン」策定有識者会議

期 日 平成30年8月3日(金)

10時00分～

会 場 教育委員会室

次 第

1 開 会

2 議 題

(1) (仮称)第2期さいたま市教育振興基本計画について

- ① 骨子・構成(案)について
- ② 第1章 さいたま市教育振興基本計画の策定について
- ③ 第2章 さいたま市教育ビジョンについて
 - ア. 教育を取り巻く社会経済情勢
 - イ. 国における教育目標・教育政策の動向
 - ウ. さいたま市の教育施策の成果と課題
 - エ. さいたま市の教育が目指す人間像
 - オ. さいたま市教育ビジョンの基本的方向性

(2) その他

3 閉 会

第1回「（仮称）新教育総合ビジョン」策定有識者会議座席表

教育委員会室

【委員8名】

		委員長席		
青羽委員			渋谷委員	
石田委員			小野委員	
今溝委員			長嶋委員	
吉岡委員			小長谷委員	

【所管課24名】

教育総務課長	教育政策室長	教育財務課長	学校施設課長	学事課長	教職員人事課長
教職員給与課長	指導1課長	特別支援教育室長	指導2課長	総合教育相談室長	高校教育課長
健康教育課長	教育研究所長	館岩少年自然の家所長	生涯学習振興課長	人権教育推進室長	文化財保護課長
青少年宇宙科学館長	博物館長	うらわ美術館副館長	生涯学習総合センター副館長	管理課長	資料サービス課長

【事務局等7名】

教育政策室	教育政策室	教育政策室	教育政策室	教育政策室	教育政策室
					コンサル

【傍聴3名】

傍聴席	傍聴席	傍聴席
-----	-----	-----

入口

(仮称) 新教育総合ビジョン策定有識者会議について

■有識者会議の概要

教育に関し学識経験を有する方の知見の活用を図るため、「有識者会議」を設置し、ビジョンの策定に関し意見聴取を行います。有識者会議は、委員8人以内をもって組織し、教育長が委嘱します。

費目	職名	区分	金額
報償費	委員長	1回	12,000円
	委員	1回	10,000円

■委員

(敬称略)

氏名	構成区分	所属
渋谷 治美	学識経験者	放送大学特任教授
小野 奈生子	学識経験者	共栄大学准教授
長嶋 美知子	学識経験者	学校法人虹の子学園 埼玉幼稚園理事長・園長
小長谷 紀子	教育関係団体	青少年育成さいたま市民会議補導委員長
青羽 章仁	教育関係団体	さいたま市PTA協議会会長
石田 耕一	市職員	さいたま市立小学校校長会会長 さいたま市立大宮東小学校長
今溝 良司	市職員	さいたま市中学校校長会会長 さいたま市立白幡中学校長
吉岡 靖久	市職員	さいたま市立高等学校校長会会長 さいたま市立大宮北高等学校長

■会議日程

8月 3日 (金)	午前10時～正午頃	【内容】ビジョン編
8月 9日 (木)	午後2時～4時頃	【内容】アクションプラン編
8月27日 (月)	午後2時～4時頃	【内容】アクションプラン編
2月 中・下旬		【内容】パブコメ対応

第2期さいたま市教育振興基本計画の骨子・構成(案)

はじめに

第1部 本市の教育政策の方向性(ビジョン編)

第1章 さいたま市教育振興基本計画の策定について

- ①計画策定の背景・趣旨
- ②計画の位置付け
- ③計画の対象範囲
- ④計画の構成と計画期間

第2章 さいたま市教育ビジョン

- ①教育を取り巻く社会経済情勢
- ②国における教育目標・教育政策の動向
- ③さいたま市の教育施策の成果と課題
- ④さいたま市の教育が目指す人間像
- ⑤さいたま市教育ビジョンの基本的方向性

第2部 本市の教育政策の目標と施策群(アクションプラン編)

第3章 さいたま市教育アクションプラン

- ①アクションプランにおける重点項目 (3つのGで日本一の教育都市を実現を目指す)
- ②アクションプランの施策体系
- ③基本的方向性・施策展開・事業・取組
- 1 12年間の学びの連続性を生かした「真の学力」の育成
 - 予測が困難な社会の変化を前向きに受け止め、主体的に判断し、他者と協働しながら新たな価値を創造していく力を育成する。
 - 高い志をもって、可能性に挑戦するために必要な力を育成する。
- 2 グローバルな視野をもつ豊かな人間性と健やかな体の育成
 - 豊かな情操や規範意識、対面でのコミュニケーションを通じて人間関係を築く力、困難を乗り越え、ものごとをやり抜く力、社会的・職業的自立に向けた能力・態度を育成する。
 - 生涯にわたって健康な生活を送るために必要な力を育成する。
- 3 人生100年時代を輝き続ける力の育成
 - 生きがいをもち、生涯にわたって質の高い学びを続けられる環境を整備する。
 - 学んだことを生かして活躍し、人生を豊かに生きられる環境を整備する。
- 4 スクール・コミュニティによる連携・協働の充実
 - 学校・家庭・地域の連携・協働体制を構築し、地域の教育力の向上を図るとともに、地域に信頼される学校づくりを推進する。
 - 地域の多様な教育資源を活用し、地域コミュニティの活性化と地域発展の担い手となる人材を育成する。
- 5 未来を拓く「さいたま教育」推進のための基盤整備
 - 新しい時代の教育に向けた学校指導体制を構築する。
 - 安全・安心で質の高い教育環境を整備するとともに、学校安全体制を推進する。

あとがき